



K中通信

学校だより第4号
令和5年6月20日
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。(知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます。(体・開)

【ホームページ】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

K中祭体育祭部門を終えて

校長 佐藤 由利

今年は、K中祭全体を貫くスローガンを全校生徒から募集して決定し、「つなげる 絆と伝統」というスローガンのもと、まず体育祭部門が6月7日に行われました。5月に全学年の宿泊行事が行われた関係で、非常に限られた準備期間の中でしたが、3年生を中心に熱のこもったパフォーマンスが繰り広げられ、生徒たちが生き生きと活動する姿を見ることができました。生徒自身の手で作上げる体育祭という意味でも、実行委員会はもちろんのこと、各係を担当した専門委員会の皆さんが自分の役割に責任をもって取り組もうとする姿勢が素晴らしかったです。特に1,2年生は、今回の体育祭の良かった点を生かしながら、次にどのように工夫改善したら来年度より良い体育祭にできるか、ということもぜひ考えてみてください。今後は文化祭部門への取り組みが本格化してくることでしょう。楽しみにしています。

今年の体育祭は、4年ぶりに全学年の保護者の皆さま、そして地域の皆さまにも公開しての開催となりました。地域の皆さまからは、「生徒たちの頑張っている姿に感動した、目頭が熱くなった」というお言葉もいただきました。体育祭も含め、さまざまな行事等についても工夫・改善を重ねながらより良い形を模索していきたいと思っております。お気づきの点がございましたら、ぜひお聞かせいただければと思います。今後も可能な限り、生徒たちの活動の様子を保護者の皆さま、地域の皆さまにご覧いただく機会を設け、ご案内していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

また、ご報告は次号になるかと思いますが、明日21日には「軽井沢中学校学校家庭地域連携事業総会」を行います。あわせて、軽井沢中学校の学校運営を支援していただいている「軽井沢中学校支援ファンド(通称K中ファンド)」の運営委員会も行われます。地域の皆さまには日頃より様々な形で学校の活動にご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

今年は地域行事も徐々に復活してくる中で、以前から学校全体で取り組んでいた地域でのボランティア活動も再開したいと思っております。久しぶりのことでスムーズにいかない面もあるかと思いますが、地域の皆さまとの交流を深めることを第一に、生徒たちが社会の一員として、地域の担い手としての自覚を高めていけるように指導していきたいと思っております。ご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。